

戦後横浜海外交流史

東海林静男

- 1946 21 横浜観光協会設立
- 1947 22 民間貿易再開。横浜貿易館設立
- 1948 23 市長、ヘレンケラー女史に記念品贈呈
- 1949 24 日本貿易博覧会（野毛山，反町）
- 1950 25 シヤトル，アルゼンチン使節団歓迎会
タイ，ハワイ市場進出を試み，貿易調査員の
委嘱
海外見本市（パキスタン，米ーウルクスバ
リ）
スポーツ交流（日米体操，日米レスリング）
- 1951 26 10年ぶりにニューヨーク定期航路第一船出発
ハワイ実業界代表団歓迎会
海外見本市（シヤトル，カナダ）
スポーツ交流（日米女子ソフトボール，日米
陸上，日米ボクシング，日加フェンシング
日華少年角力）
- 1952 27 横浜港国際観光客接偶協議会設立
サンフランシスコYMCA 歓迎会。中華民国
代表団懇談会
横浜日米協会発会
印度商社再開，第1次7社
- 1953 28 第2次印度商社，8社再開
海外見本市（ブエノスアイレス，トロント，
ジャカルタ）
- 1954 29 海外見本市（シカゴ，ニューヨーク他）
通産省と全国関係都道府県市ニューヨークに
貿易あつ旋所開設
印度商社建物20棟完成
- 1955 30 第3回日米太平洋沿岸市長会議開催
海外見本市（サンパウロ，テヘラン，タイ，
ワシントン，カナダ）
- 1956 31 外省務横浜移住あつせん所開設
日本貿易振興会横浜支部設置
海外見本市（セイロン，カイロ，メキシコ，
ブリュッセル，ワシントン，北京，上海）
- 1957 32 米，サンディエゴ市と初の姉妹都市提携→友
好委員会結成
アジア貿易促進会と事業提携，調査団に市況
調査を委託（アジア，オーストラリア）
海外見本市（北京，上海，タイ，フランクフ
ルト，ブリュッセル，ワシントン，カナダ，
リオデジャネイロ，アメリカ）
- 1958 33 サンディエゴ市民代表団来浜
市民代表団サンディエゴ訪問
開港100年記念国際貿易会議開催（18カ国78
人来浜）
横浜貿易館，横浜工業館の発足に伴い発展的
解消
シルクセンター開館
海外見本市（アメリカ，ワシントン，シンガ
ポール，武漢，広州他）
- 1959 34 横浜貿易あつ旋所設置
フランス，リヨン市と姉妹提携
横浜貿易促進会と提携（中近東，中南米市場
調査）
海外見本市（シカゴ，ベルー，アメリカ他）
横浜海洋科学博物館設立
- 1960 35 横浜市海外常設展示場設置（ハンブルグ，サ
ンディエゴ）
サンディエゴ市に茶室寄贈
サンディエゴ市より「水の守護神像」受領し
山下公園内に設置
市長，リヨン等欧州訪問
スポーツ交流（日ソレスリング，日本ユーゴ
・ハンガリー卓球，日本ルーマニアハンド
ボール）
海外見本市（アメリカ，ワシントン，香港，
オーストラリア他）
- 1961 36 メキシコシティに横浜市常設展示場開設

- ソ連東欧貿易窓口として横浜通商榷設立
メルボルン市に常設展示場開設
調査団(ソ連, 東欧, 欧州)
外人研修者受入
スポーツ交流(日ソ卓球, 日英サッカー)
海外見本市(ケソン, ポズナン, シドニー,
メルボルン, プラハ, ニューヨーク, トロ
ント, シカゴ, ロサンゼルス, ロンドン)
- 1969 44 市長, サンディエゴ200年祭出席
オデッサ市長ら招待
調査団(中南米, 東南アジア, アメリカ, ベ
ネルックス)
海外観光展(バンクーバー, ハワイ)
スポーツ交流(日ソバレーボール, 日韓サッカ
ー, オデッサバレーボール, 日英サッカー)
海外見本市(中南米, ポズナン, テヘラン,
トロント, 台北, シドニー, シンガポール
アムステルダム, フリュッセル)
- 1970 45 市長, パリ, モントリオール, ケベック訪問
モスクワ民間駐事務所開設
常設展示場(ハンブルグ, メルボルン, トロ
ント)
調査団(アメリカ, カナダ, オーストラリア
ソ連)
外人研修者受入
スポーツ交流(日本ポーランドバレーボール
日本デンマークサッカー, 横浜基隆アーチ
ェリー, 日中サッカー)
海外見本市(ロサンゼルス, トロント, モス
クワ, ハバロフスク, ミラノ, 西ベルリン
ブカレスト, 東南アジア, 大洋州)
- 1971 46 市長, 西ドイツ, イタリア, 中国訪問
調査団(アメリカ, アフリカ)
海外観光展(サンパウロ)観光事情調査(オ
ーストラリア, ニューゼーランド, 東南ア
ジア)
スポーツ交流(日英サッカー, 日ソバレーボ
ール, 日独ハンドボール, 日中サッカー,
日中卓球, 横浜サンディエゴアーチェリー
国際バレーボール, 日本スウェーデンハン
ドボール)
外人研修者受入
海外見本市(シンガポール, スウェーデン,
デュッセルドルフ)
大阪万国博覧会に出展
- 1972 47 市長, 朝鮮訪問
貿易促進事業(モスクワ, キエフ, 東欧, 朝
鮮)外人研修者受入
スポーツ交流(日ソ体操, 日中バレーボール)
海外見本市(シンガポール, 東独・ライプチ
ッヒ, チェコ・ブルノー, トロント, ヨー
ロッパ, チュエリッヒ, デュッセルドルフ)
- 1973 48 市長, キエフ, 北欧, サンフランシスコ, 上
海姉妹都市提携訪問
キエフ都市生活展
プラハ市に東欧圏駐在事務所開設
東西貿易促進事業(ソ連東欧)
スポーツ交流(日韓ハンドボール, 日中ハン
ドボール, 日中バトミントン, 日独ハンド
ボール, 日中バレーボール)
海外見本市(サンパウロ, マルセイユ, ポー
ランド)
- 1974 49 第2回アジア卓球選手権大会開催(30カ国,
406人参加)
横浜アラブ友好会議開催
横浜市国際交流委員会設置
外人研修者・視察者受入
経済使節団(ソ連・東欧)
スポーツ交流(日ソバレーボール, 日中体操)
- 日本手工芸品対米輸出推進事業(ニューヨー
ク, サンフランシスコで展示会)
サンディエゴ市より25名来浜
海外見本市(アメリカ, 香港, 英, コロンビ
ア, ワシントン, シカゴ, シドニー, フラ
ンクフルト)
- 1962 37 ハンブルグへ初代駐在員派遣
英, ポーツマス市学童の絵画が英領事館より
寄贈され, シルクセンターで展示会
海外見本市(アメリカ, 香港, フリュッセル
シカゴ, パキスタン, セントエリック, ダ
ラス, モントリオール)
- 1963 38 サンディエゴ市貿易使節団来浜
県と共同で朝日イブニングニュース発行の特
集号「This is YOKOHAMA」を海外宣
伝に利用
インドネシア, アラブ連合共和国の研修者受
入
青少年海外派遣
スポーツ交流(米・仏・日フェンシング, 韓
国卓球)
海外見本市(香港, クワラルンプール, バル
セロナ, ローザンス, シカゴ, シドニー,
アメリカ他)
- 1964 39 バンクーバー市長, リヨン市長, サンディエ
ゴ市長特使来浜
メリーランド, ハワイ, 天津, 中国貿易使節
団来浜
スポーツ交流(日仏ハンドボール, 日英サッ
カー)
外人研修者受入
青少年海外派遣
海外見本市(ダラス, サンディエゴ, 香港,
パリ, コロンビア, バンコック, ハンブル
グ, 米他)
オリンピック東京大会関連(バスケット, サ
ッカー, バレーボール)
貿易調査団派遣(欧州, 東南アジア, 中近東
オーストラリア)
海外派遣研修生制度スタート
- 1965 40 インド・ボンベイ市, ソ連・オデッサ市, カ
ナダ・バンクーバー市, フィリピン・マニ
ラ市と各々姉妹都市
バンクーバー, オデッサ両市児童生徒写真展
ソ連通商代表部担当官と懇談
調査団派遣(欧州, アジア, ソ連東欧, アメ
リカ, 中国等)
外人研修者受入
青少年海外派遣
海外見本市(香港, グアテマラ, ニューヨー
ク, 東アフリカ, モスクワ, 北京, 上海,
メルボルン, シドニー)
- 1966 41 スポーツ交流(日本スウェーデンサッカー,
日本香港ホッケー, 日中バレーボール, 日
ソバレーボール, 日韓バレーボール, 日印
ホッケー)
外人研修者受入
横浜貿易協同組合の設立
海外見本市(アジア, ブカレスト, 北アフリ
カ, カラカス, シドニー, 欧州他)
- 1967 42 横浜貿易振興会, スイス・ベルン市に常設展
示場開設
調査団(アメリカ)
外人研修者受入
オデッサ市長招待
スポーツ交流(日英サッカー)
海外見本市(カナダ, シドニー他)
- 1968 43 市長西ドイツ, 欧州, ソ連訪問
横浜オデッサ友好見本市開催: オデッサ

		バクダット市に民間駐在員派遣							日米サッカー)
		文化交流(ラオス写真展, パレスチナ写真展 アラビア語入門講座)							海外見本市(シンガポール, ジャカルタ, ハ バロフスク, プタバスト, テヘラン)
		国際問題講演会(国際交流フェスティバル経 済講演会, アラブのボイコット問題講演会 中東問題講演会, アジア中近東セミナー)	1975	50					中国糧油食品進出口公司, チェコ消費物資輸 出公団来浜
		中国産たまねぎ市民販売							オデッサ市へ使節団派遣
		市友好訪中国							横浜アラブ経済文化交流委員会設立
		工業化協力チーム派遣(中近東, 東南アジア 東欧)							国際交流ヨコハマ・ムーブメント開催
		外人研修者・視察者受入							外人研修者, 視察者受入
		海外見本市(マニラ, シカゴ, バクダット, シンガポール, 広州)	1976	51					海外見本市(ウィーン, モスクワ, 北京) 中国から客船が初入港
1978	53	イラクより技術研修生受入れ							文化交流(統一ベトナム写真展, アラブ児童 画展, アラブ文化展, アラブ音楽演奏会
		東南アジア商工会議所幹部会議							経済友好訪中国, 農産食品調査団訪中
		商談促進チーム派遣(中近東, 東南アジア, アフリカ, 中国)							外人研修者・視察者受入
		市港湾調査団ベトナム派遣							国際交流のための婦人ボランティア講座開始
		(注) 各年「事務報告書」(11/1~10/31)をもとに作 成したため, 年月日が明示されていないものもあり 年が実際と違っているものもあります。また, 各 年「事務報告書」により表記方法が異なっている ため, 全体の表記に統一がとれていません。							横浜, 中東経済推進協議会設立 海外見本市(広州, ベルリン, バクダット, ブラハ)
			1977	52					中国産数の子市民販売 市長, 上海, シアトル訪問 横浜国際会議場開設 コンスタンツァ市と姉妹提携

表一 横浜市民と外国人の割合

	人口	外国人(A)	対人口比		中国人(B)	B/A	備	考
				%				
1860	安政7		44					
1865	慶応元	20,880	1,130	5.4	外国人を含む			
1869	明治2	28,589	不明					
1872	5	64,602	2,033	3.1	963	47.4		
1877	10	57,818	2,347	4.1	1,142	48.7		
1882	15	76,135	3,512	4.6	2,154	61.3		
1887	20	94,390	3,904	4.1	2,573	65.9		明治22年市制
1892	25	143,252	4,929	3.4	3,339	67.7		
1897	30	187,453	4,728	2.5	2,742	58.0		以下人口に台湾出身者含む
1902	35	313,695	6,247	2.0	3,800	60.8		以下人口に外国人を含む
1907	40	378,884	6,027	1.6	3,644	60.5		
1912	大正元	455,244	8,205	1.8	4,532	55.2		以下外国人から朝鮮人除く
1916	5	444,018	6,122	1.4	4,018	65.6		
1920	9	422,938	3,742	0.9	2,815	75.2		
1925	14	405,888	3,992	1.0	2,975	74.5		
1930	昭和5	620,306	5,643	0.9	3,958	70.1		
1935	10	704,290	5,066	0.7	3,320	65.5		
1940	15	968,091						
1945	20	624,994						以下朝鮮人, 台湾出身者は外国人 に含む
1950	25	951,189	12,617	1.3	4,203	33.3		
1955	30	1,143,687	14,777	1.3	4,489	30.4		韓国, 朝鮮人 8,382
1960	35	1,375,715	16,815	1.2	4,698	27.9		9,697
1965	40	1,788,915	18,581	1.0	5,245	28.2		10,309
1970	45	2,238,264	20,648	0.9	5,525	26.8		11,368
1975	50	2,621,771	20,602	0.8	4,920	23.9		12,222

(注) 明治20年までは「開港50年史」、それ以後は「横浜市統計書」による。〈総務局資料館設立準備担当主査〉